



企業会計と 財務手続き

シリーズ	連続
番号	番号
140	80

発行日: 2016 年 11 月 改訂日: 最終審査: 2017 年 4 月	件名: 贈収賄防止方針	1 / 9 ページ
部署: 法令コンプライアンス部	部署連絡先: VP、倫理とコンプライアンス担当首席役員 (414) 524-2370	承認: Matt Tanzer

適否

法人 はい
U. S. 部署と過半数所有子会社..... はい
U. S. 部署以外で過半数所有子会社..... はい
連結合弁事業で関連会社.....
..... …はい
非連結合弁事業関連会社..... はい

導入

ジョンソンコントロールズは、あらゆる適用する贈収賄防止法、規則、また方針を遵守するよう尽力しています。アメリカ合衆国、英国、そして世界中の他の多くの政府が、公務員への賄賂や、もしくは、ビジネスを維持するため、または不正な利益を約束するための商業目的の賄賂を生み出したり、提供したりすることを禁止するこれらの法律を履行してきました。ジョンソンコントロールズは、アメリカ合衆国や世界中で直接的もしくは非直接的に第三者により行われる我々の事業や活動に、影響を与えるこれらの法律を遵守する必要があります。

目的

この贈収賄防止方針(「**方針**」)は以下に関する枠組みを与えています:

- 関連ジョンソンコントロールズ企業組織により、適切な贈収賄防止法、また規則と共に、有効なコンプライアンスを促進しています。
- ジョンソンコントロールズの企業運営を通して、これらの法律や規則へのコンプライアンスに対する組織的な責任を規定しています。
- ジョンソンコントロールズの倫理方針に表明されているように、あらゆるビジネス活動において、法令へのコンプライアンス、透明性、整合性に対する責任を奨励しています。



企業会計と 財務手続き

		シリーズ 番号 140	連続 番号 80
発行日: 2016 年 11 月 改訂日: 最終審査: 2017 年 4 月	件名: 贈収賄防止方針	2 / 9 ページ	
部署: 法令コンプライアンス部	部署連絡先: VP、倫理とコンプライアンス担当首席役員 (414) 524-2370	承認: Matt Tanzer	

範囲

この方針は、公務員の贈賄と以下を含む商業賄賂に関する贈収賄防止法、規則、また他の基準に取り組んでいます:

- 米国海外腐敗行為防止法
- 英国賄賂防止法
- ジョンソンコントロールズまたは被保険者が事業活動、経済活動、取引、もしくは営業活動を行う、アメリカ合衆国または他の海外の国における関連する法律並びに規則
- 国際商取引における外国公務員に対する贈賄の防止に関する条約と、その条約の解釈書に記載されている基本原則
- 国連グローバルコンパクト - 10 原則

定義

海外腐敗行為防止法における贈賄禁制（「FCPA」）は、被保険者が不純な動機によって、外国公務員へあらゆる有価物を提供した場合に発令されます。不純な動機とは以下の目的を意味します:

- その公務員の公的活動や決定に影響すること、もしくは関係官庁の活動や決定に影響を与えることを目的とすること。
- その公務員が法的責任に違反して何らかの行為を行う、もしくは行わないように誘導すること。
- 仕事の獲得、保持、管理の目的で、他の人に対して不正な利益を請け負うこと。

有価物を提供するということは、何れかの有価物を支払う、贈る、約束する、同意する、提供する、助成する、移す、もしくは許可することを意味します。そして、何れかの有価物には、以下のものが含まれます。報酬（現金または現物支給）、ローン、リベート、ギフト、謝礼、手数料、報奨金、寄贈物、寄付金、費用の弁済、相互支援、仕事、または教育の機会、優位性、援助、もしくは禁止された目的に対する他のあらゆる利益です。



企業会計と 財務手続き

		シリーズ 番号 140	連続 番号 80
発行日: 2016 年 11 月 改訂日: 最終審査: 2017 年 4 月	件名: 贈収賄防止方針	3 / 9 ページ	
部署: 法令コンプライアンス部	部署連絡先: VP、倫理とコンプライアンス担当首席役員 (414) 524-2370	承認: Matt Tanzer	

共同事業のパートナーには、株主、元請け業者、チームパートナー、合併事業パートナー、または海外の関係会社もしくは事務所が含まれます。

指定社員とは、この方針のもと、特別承認を得たか、もしくは監督任務を有するジョンソンコントロールズ社員のことです。

不正行為には、以下のような状況もまた含まれます:

- 要求された利益や有価物が、賄賂を渡す人や関係者以外の誰かのためのものである状況。
- 要求されたビジネスが公共のものではない状況。
- 賄賂を渡せず、ビジネスが成立しない、もしくは利益が得られていない状況。
- 競争優位性がジョンソンコントロールズに保証されていない状況。
- 賄賂を受け取る公務員または個人が、関係官庁の人ではない、もしくはジョンソンコントロールズによって求められた利益に対して経営上の決定権を持つ人ではない状況。

認識とは、賄賂行為に関する実際の認識、もしくは、賄賂や提供がかなり高い確率で行われる可能性に気付いていながら、意識的に無視している状況を含みます。

外部の第三者とは、代理業者、コンサルタント、代議士、販売業者、下請け業者が含まれます。もしくは、公認のサービス提供会社、例えば、限定はされませんが、通関業者、運送業者、ロビー活動を行う人またはビジネスコンサルタントと対面する他の関係官庁が含まれます。

公務員は以下の全ての人を指します:

- 政府もしくは政府系機関、地方政府または政府代行機関で働く人です。限定はされませんが、国有、または国営の企業で雇用されているか働いている人も含まれます。
- 政党、または党役員。
- 公職への立候補者。
- 報酬や、支払いの約束が上記の誰かに渡ることを知っている他のあらゆる人。



企業会計と
財務手続き

		シリーズ 番号 140	連続 番号 80
発行日: 2016 年 11 月 改訂日: 最終審査: 2017 年 4 月	件名: 贈収賄防止方針	4 / 9 ページ	
部署: 法令コンプライアンス部	部署連絡先: VP、倫理とコンプライアンス担当首席役員 (414) 524-2370	承認: Matt Tanzer	

重要な公的地位を有する人 (PEP) とは、公務員と個人的もしくは家族としての親しい付き合いがある、例えば、公務員と血縁関係や婚姻関係のある人達のような個人を意味します。

適否

「**被保険者**」と定義される、重役、役員、そしてジョンソンコントロールズの社員全ての人にこの方針は適用します。外部の第三者、共同事業のパートナーと定義された人達を含む、ジョンソンコントロールズの職務を代行する他の個人、団体は被保険者の範疇に含まれます。この方針が適用されるのは以下の通りです:

- 全てのジョンソンコントロールズ子会社、支社そして関係会社
- 全てのジョンソンコントロールズ過半数所有または連結合弁事業
- 全てのジョンソンコントロールズ少数所有または非連結合弁事業 (確認による)



企業会計と 財務手続き

		シリーズ 番号 140	連続 番号 80
発行日: 2016 年 11 月 改訂日: 最終審査: 2017 年 4 月	件名: 贈収賄防止方針	5 / 9 ページ	
部署: 法令コンプライアンス部	部署連絡先: VP、倫理とコンプライアンス担当首席役員 (414) 524-2370	承認: Matt Tanzer	

方針

ジョンソンコントロールズと全ての被保険者は、適用する贈収賄防止法や規則を遵守しなければならない、というのがジョンソンコントロールズの方針です。以下の内容もまたジョンソンコントロールズの方針です:

- ジョンソンコントロールズも全ての被保険者も、この方針が適用される贈収賄防止法や規則に相反したり、違反したりするあらゆる行為を行う権限を持たず、被保険者や指定された外部第三者によるそのような行為を認めたり、命令したり、見逃したりすることはありません。
- ジョンソンコントロールズも全ての被保険者も、あらゆる賄賂、有価物、他の不当な利益を要求したり懇請する、または提供すると期待されるべきではありません。
- ジョンソンコントロールズも全ての被保険者も、公務員、仕事関係者、重要な公的地位を有する人や外部第三者として知られる公務員の親しい関係者に、直接的または間接的に報酬を仕向けるための手段として、下請け契約、発注、契約、手配、他の乗物全てを使用すべきではありません。

被保険者の責任

全ての被保険者は以下のことに対して責任があります:

- 適用される贈収賄防止法や規則を遵守し、賄賂や不正行為を助長させる他のあらゆる行為の準備、提供、約束、承認、援助、実行は行いません。
- 政党、政治団体、公職への志願者、ジョンソンコントロールズの代わりに、もしくは法務部の認証表明を取得せずにジョンソンコントロールズの資金や資産を使用して選ばれた公務員へは一切寄与しません。
- ジョンソンコントロールズによる、または代理として成立させた、あらゆる商取引の正確な書類と記録を保持します。



企業会計と 財務手続き

		シリーズ 番号 140	連続 番号 80
発行日: 2016 年 11 月 改訂日: 最終審査: 2017 年 4 月	件名: 贈収賄防止方針	6 / 9 ページ	
部署: 法令コンプライアンス部	部署連絡先: VP、倫理とコンプライアンス担当首席役員 (414) 524-2370	承認: Matt Tanzer	

- 指示に従い、適切なレベルのコンプライアンス研修を終了しています。
- 法務部と、この方針により望ましいとされた、適切なジョンソンコントロールズの組織リーダーに情報を報告します。
- この方針への違反行為や違反行為の疑いに関して、ジョンソンコントロールズまたは米国政府により実施される全ての再調査、調査に協力します。

ジョンソンコントロールズ幹部

ジョンソンコントロールズの幹部は、以下の行為により、この方針を遵守する姿勢を保ち続ける責任があります
:

- 要求事項、適用される贈収賄防止法や規則を遵守するために必要なステップ、そして遵守しなかった場合にジョンソンコントロールズに与える影響、これらの重要性に対する被保険者の認識を促します。
- 賄賂、贈収賄、または他の不正行為を阻止したり見抜いたりする手順に従います。
- 法や規則の指示のもと、被保険者への指導として、この方針と適用される贈収賄防止法や規則の順守を確実なものにするため、指示通りにあらゆる必要な研修が確実に行われるようにします。
- この方針と適用される贈収賄防止法や規則に反した被保険者を罰する取り組みに協力します。

指定社員

関連するジョンソンコントロールズの方針で示されるように、「指定」被保険者は、この方針の適用を受けている以下の原則を準拠する責任があります:



企業会計と
財務手続き

		シリーズ 番号 140	連続 番号 80
発行日: 2016 年 11 月 改訂日: 最終審査: 2017 年 4 月	件名: 贈収賄防止方針	7 / 9 ページ	
部署: 法令コンプライアンス部	部署連絡先: VP、倫理とコンプライアンス担当首席役員 (414) 524-2370	承認: Matt Tanzer	

- この方針と適用される贈収賄防止法や規則の違反行為として、ジョンソンコントロールズ、または被保険者が報酬授受のいかなる当事者にもならないこと、また関連報酬が正しく認証されていることを約束します。
- 公務員との直接的、また非直接的な取引を審査します。
- 以下の内容が妥当で、法に則るものであるか再調査をします:
 - ✓ 公務員に対する、接待、贈り物、支援、または他の利益の供与。
 - ✓ 公務員への、移動、もしくは移動に係る出費の弁済に関するあらゆる支払い。
 - ✓ 公務員、または公共団体に対する、現金または現物支給でなされる、慈善寄付や奨学金などの寄付金。
 - ✓ 現職、または元公務員、もしくは公務員の親族や親しい関係者の知り合いの雇用と保持。
- 賄賂、不正な支払い、もしくは不正行為を疑わせる、いわゆる「レッドカード」と考えられる何らかの行いに関する懸案事項を解決します。
- ジョンソンコントロールズによる外部第三者と共同事業パートナーの保持、監督に関して適正評価が遂行されているか、また、そのような外部第三者と共同事業パートナーに対する報酬が妥当で合法的であることを確認します。
- 外部第三者や共同事業パートナーとのジョンソンコントロールズの契約において、状況に応じて、契約表明書、契約用件保証、捺印証書、監査証書、解雇権利などを含む適切な贈収賄防止セーフガードを用います。
- 認知されている外部第三者や共同事業パートナー（または、適正評価により認知されるべき対象）に対する、実質的に一任された権限の委任が、不法、不正、不適切な行為に携わる傾向を持つこと、または持つ可能性を防ぎます。
- 公正で正確な帳簿、記録、また収支計算書の維持管理を確実にします。
- いわゆる「帳簿外」または秘密の信用取引の樹立、または、それらの不正取引を正しく公正に記録しない記録書や書類の作成を阻止する収支計算、会計監査の実施に従います。
- 保管責任または組織義務に則って、全ての必要な書類が保管維持されていることを約束します。



企業会計と 財務手続き

		シリーズ 番号 140	連続 番号 80
発行日: 2016 年 11 月 改訂日: 最終審査: 2017 年 4 月	件名: 贈収賄防止方針	8 / 9 ページ	
部署: 法令コンプライアンス部	部署連絡先: VP、倫理とコンプライアンス担当首席役員 (414) 524-2370	承認: Matt Tanzer	

利益供与金

ジョンソンコントロールズは利益供与金を禁止します。利益供与金は、しばしば、不正行為を行うことを拒否する分別を持たない公務員が行う所定の行政活動の成績を上げ、確実なものにするというだけの目的で、その公務員へ供与される現金またはわずかな贈り物などのような少額の報酬です。特別な状況、例えば健康や安全に対する危機状況では、ジョンソンコントロールズ従業員はこの方針から適用除外される可能性があります。特別な状況下でない限り、法務部からこの方針に対する書面による特例を得ていない場合は、ジョンソンコントロールズ役員、重役、従業員、ジョンソンコントロールズの代理でビジネスを行う第三者は皆全て、利益供与金をいかなる形でも提供することは許されません。たとえ特例として認められていても、利益供与金は必ず正確にジョンソンコントロールズの帳簿、記録書に記録されなければなりません。

研修

全被保険者は定期的に、この方針、またジョンソンコントロールズの贈収賄防止基準と手順の遵守を取り扱う研修に、指示や予定通りに参加することが求められます。



企業会計と 財務手続き

		シリーズ 番号 140	連続 番号 80
発行日: 2016 年 11 月 改訂日: 最終審査: 2017 年 4 月	件名: 贈収賄防止方針	9 / 9 ページ	
部署: 法令コンプライアンス部	部署連絡先: VP、倫理とコンプライアンス担当首席役員 (414) 524-2370	承認: Matt Tanzer	

他の方針と手順

ジョンソンコントロールズは、これまで多くの方針や手順を、この贈収賄防止方針の目的を遂行するために制定してきました。これらの方針は、Sharepoint サイトの企業会計と財務手続きに掲載されています。

違反

この方針で取り扱われている贈収賄防止法や規則の違反は、ジョンソンコントロールズと責任を負う個人の双方にとって、相当な民事、または刑事処分の結果となります。そのような刑罰は、ジョンソンコントロールズの企業運営と評価に対して深刻な影響をもたらします。この方針で取り扱われている法や規則に反した被保険者は内部教育の対象となり、場合によっては解雇もあり得ます。